

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	メディアと人間 (Media and Human)	新座(Niiza)	
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	映像メディアで考える日本国憲法		
担当者名 (Instructor)	田北 康成(TAKITA YASUNARI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2200	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標(Course Objectives)

映像メディアの特性を踏まえた上で、具体的な社会問題を取り扱った映像素材を使い、日本国憲法、特に人権を中心に理解することを目標とする。

Based on the characteristics of video media, we will aim to understand Japanese Constitutional Law, especially human rights, using video materials that deal with specific social issues.

#### 授業の内容(Course Contents)

日常の社会問題を取り扱ったドキュメンタリーや映画などは、直接言及していないものの、そのテーマが憲法に直結していることが多い。本講座は、憲法や法学の初学者を対象に、映像作品を通して日本国憲法を学ぶ。なお、系統的に学ぶためには、別途全学共通科目/全学共通カリキュラムの「日本国憲法」や法学部の科目を受講することを勧める。

Although documentaries and films that deal with everyday social problems do not directly mention it, the themes are often directly linked to the constitution. This course is aimed at beginners in the constitution and law, and we will study Japanese Constitutional Law through video works. In addition, in order to learn systematically, it is recommended that students separately take the course "Japanese Constitutional Law" of the university-wide liberal arts subjects/university-wide curriculum or a course in the College of Law and Politics.

#### 授業計画(Course Schedule)

1. 講義概要と評価方法の説明
2. 憲法の性格と憲法をめぐる現状  
憲法と主権在民、天皇制
3. 「開かれた皇室」と主権在民(象徴天皇制)
4. 平和主義と自衛隊
5. 尊厳をもって生きること  
プライバシー権、肖像権
6. 精神的自由(思想信条の自由、表現の自由)
7. 居住の自由、移転(移動)の自由
8. 人間らしく生きるとのこと(生存権)  
「健康で文化的な最低限度の生活」とは？
9. 性とジェンダー
10. 刑事司法(刑事処遇)のあり方  
医療観察法
11. 刑事司法と裁判員制度(1)  
犯罪被害と加害、死刑制度
12. 刑事司法と裁判員制度(2)  
犯罪被害と加害、死刑制度
13. 刑事司法と裁判員制度(3)  
犯罪被害者と加害者
14. 憲法改正の議論と「国民投票法」

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

時宜に応じたテーマに差し替えたり、順番を前後させることがある。日頃から、マスメディアが報道する内容に触れ、社会問題等に積極的に関心を持ってほしい。また、講義での問題提起を受けて、関心を持った領域について書籍や論文、データベース等を利用して、後日、継続的で発展的な学習をしてほしい。

#### 成績評価方法・基準(Evaluation)

受講内容を反映した毎回の小レポート(100%)

#### テキスト(Textbooks)

なし

#### 参考文献(Readings)

1. ペアテ・シロタ・ゴードン著；平岡磨紀子構成・文、1995、『1945年のクリスマス：日本国憲法に「男女平等」を書いた女性の自伝』、柏書房 (ISBN:4760110771)
2. 松井茂記著、2005、『マス・メディアの表現の自由』、日本評論社 (ISBN:4535514879)
3. 須藤遙子著、2013、『自衛隊協力映画：『今日もわれ大空にあり』から『名探偵コナン』まで』、大月書店 (ISBN:9784272330812)
4. 井芹浩文著、2008、『憲法改正試案集』、集英社 (ISBN:9784087204421)

#### その他(HP等)(Others(e.g.HP))

講義で使用するドキュメンタリーは、テーマに即して、戦争や紛争、貧困等の状況が描かれており、残酷なシーンもいくつか登場することを理解してください。また、学習効果の上で必要な範囲で、受講生自身が接してこなかったような立場の意見や資料などを提示することがありますので、受講登録にあたってはその点を了承しておいてください。

#### 注意事項(Notice)